

★★令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

06461_山形県遊佐町_3_HP用

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分			
																	総事業費	補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他					G 補助対象外経費		
																												合計	521,889
1	単			新型コロナウイルス感染症対策第二次緊急経済支援助成金		①新型コロナウイルスの影響により、町内の地域経済の衰退が危惧される。地域産業、地域経済の維持を図るため支援を行う。 ②③④ i 法人179事業所×@100千円、ii 個人事業者100事業所×@50千円、iii 製造業50事業所(従業員508人)×50千円 町内に事業所を有する法人又は個人事業者で、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、生活サービス業、娯楽業、製造業を営むものにiiを一律助成。iiiは2,000千円を上限に助成。	○	○	-	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①いずれも該当しない	R2.5	R2.11	34,264			34,264	-	-				R2補正(地)		
2	単	106		ゆざっ子応援給付金支給事業		①町内に住所がある又は進学等により町外に住所があるが町内の保護者と生計を一にする18歳までの子どもの保護者、及び令和2年度に出生した子どもにつき3万円(給付金を支給し、子育てに係る臨時の支出に伴い増加した経済的負担を見舞うこと)を目的として実施する。 ②③ 総事業費 50,366千円 ◆給付費:49,350千円 (内訳)対象の子ども 1,645人×30千円 ◆事務費: 1,016千円 (内訳) 需用費(消耗品費・印刷製本費) 320千円 役員費(後納郵便料・振込手数料) 256千円 委託料(システム構築業務委託料) 440千円 ④交付対象者(18歳までの子どもの保護者)	-	-	-	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.7	R3.3	50,366			50,366	-	-				R2補正(地)		
3	単	106		ひとり親家庭等応援給付金支給事業		①18歳までの子どもがいるひとり親家庭等に対し、1世帯あたり5万円の給付金を支給し、子育てをひとりで担うひとり親家庭等において発生した臨時的支出に伴い増加した経済的負担を見舞うこと)を目的として実施する。 総事業費 6,647千円 ◆給付費:6,400千円 (内訳)対象 128世帯×50千円 ◆事務費: 247千円 (内訳) 需用費(消耗品費・印刷製本費) 202千円 役員費(後納郵便料・振込手数料) 45千円 ④交付対象者(ひとり親家庭等)	-	-	-	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.7	R3.3	6,647			6,647	-	-				R2補正(地)		
4	単	106		遊佐高生応援給付金支給事業		①山形県立遊佐高等学校に町外から通学する生徒に係る臨時的支出に伴い増加した経済的負担を見舞うことを目的として、当該生徒1人につき給付金3万円を保護者に支給する。 ②③ 総事業費 1,285千円 ◆給付費:1,260千円 (内訳)対象の子ども 42人×30千円 ◆事務費: 25千円 (内訳) 需用費(消耗品費・印刷製本費) 16千円 役員費(後納郵便料・振込手数料) 9千円	-	-	-	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.7	R3.3	1,285			1,285	-	-				R2補正(地)		
5	単			泊まってもらおう!遊佐の特産品事業(DC旅行促進事業)		①交付対象者、町外から遊佐へ観光客の回遊を図るため、宿泊者に町内特産品をプレゼントすることで集客を図る。さらに、特産品製造事業者の収入対策と、特産品のPRに繋げる。実施期間:10月2日~11月29日 ②③経費内訳 ・特産品代 1,281千円 ・協力事業者謝礼 @30,000円×5施設=150千円 ・特産品宅配代 852千円 ・チラシ・パンフ印刷費 296千円 計4,500千円	-	-	-	-	-	-	-	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①商品券・旅行券	R2.10	R3.3	4,500			4,500	-	-	別紙1参照	R1実施事業要綱		R2補正(地)		
6	単	36		臨時防災活動事業		①-②-② ③-非接触型体温計(ハンディタイプ) 避難所19箇所×2個×@4,400=167,200 ・非接触型体温計(設置タイプ) ④避難所1個×@150,000=150,000 ・消毒用アルコール(500ml) 避難所19箇所×1個×@1,485=196,290 ・フェイスマスク(50枚入) 避難所500世帯×1個×@70=35,000 ・次亜塩素酸消毒液(1L 拭き取り用) 防災倉庫4箇所×5本×@1,300=52,000 ・塩素系漂白剤(1L トイレ消毒用) 防災倉庫4箇所×5本×@1,300=52,000 ・防護服(1セット) 避難所19箇所×8着×@1,584=180,576 ・防護シート 避難所19箇所×12個×@550=10,450 ・ペーパータオル(200枚×30) 8×@600=4,800 ・使い捨て手袋(100枚入) 避難所19箇所×1箱×@1,100=20,900 ・サーキュレーター(50枚入) 120×@1,540=184,800 ・フェイスシールド 避難所19箇所×18個×@200=68,400 ・パーテーション、マット ・70×@2,400+73,000=241,000 ・80×@1,400=112,000 ・30×@1,120=33,600 合計1,466,800円 ・ダンボールペレット ・70×@5,500+73,000=535,000 ・50×@756=37,800 合計572,800円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.7	R3.3	4,216			4,216	-	-	別紙参照	整備備蓄品・物品内容参照		R2補正(地)

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②対象となる経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他					
7	○	単	58	元気な水産業応援事業	—	①新型コロナウイルスの発生による飲食店の営業自粛に伴い魚価が下落している中で、漁業者の出荷コスト削減など、漁協が行うサービス開発や流通工程改善のための資材投資等を支援する。 ②・③ コンテナ設置支援:総額4,306千円のうち144千円 魚箱経費支援:総額97,367千円のうち792千円 いずれも1/2県から補助 合計468千円 ④ コンテナ箱設置支援及び魚箱経費支援:山形県漁業協同組合 (補足)県補助金1/3 町1/3 漁協1/3事業。町負担分を交付額に計上しております。	—	—	—	—	—	—	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R2.9	R3.3	41,673			468	-	41,205				R2補正(地)	
8		単	23	密集経減のための輸送能力増強事業	—	①を行う。これにより、密集の回避、児童・生徒への感染リスクの軽減並びに安全確保を図る。また、増車分はバス車庫に入りきらないため、屋外に駐車場を整備する必要がある。 ②スクールバス購入費及び駐車場の整備費 ③スクールバス購入費(中型)バス2台:15,350千円/台)バス駐車場整備工事(舗装:2,420千円、区画線:99千円) ④小・中学生、他	—	—	—	—	—	—	①-Ⅳ-4. 公共投資の早期執行等	①3密対策	R2.9	R3.3	33,219			33,219	-	-				R2補正(地)	
9		単		遊佐町プレミアム付商品券事業	—	①④町内の地域経済の衰退が危惧される。地域産業、地域経済の維持を図るため町内事業所・家計への支援を行う。 ②③ 総事業費 100,696千円 ◆事業費 90,000千円 (内訳)世帯夏@4,000×9,000セット 36,000千円 秋冬@4,000×13,500セット 54,000千円 (※商品券@14,000×22,500セット 315,000千円) ◆事務費10,686千円 (内訳) 人件費、印刷費、通信運搬費、事務手数料等 ◆登録手数料:5件×@2,000=10千円	—	—	—	—	—	—	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R2.7	R3.3	100,696			100,696	-	-				R2補正(地)	
10	○	単	38	感染防止対策事業	—	①④妊婦や町内医療施設従事者等に感染防止を図るためマスク等の医療物資等を提供する。 ②③ 消耗品 2,418千円 (内訳)不織布マスク 35,000枚=1,526千円、手指消毒用アルコール275千円、手洗いチェッカー40千円、非接触式体温計100千円、防護服150千円、使い捨て手袋100千円、フェイスシールド200千円、ペーパータオル27千円	—	—	—	—	—	—	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.5	R3.3	2,418			2,418	-	-				R2補正(地)	
11		補	47	学校臨時休業対策費補助金	文科	(学校給食費返還等事業) ①学校の臨時休業に伴う学校給食休止に係る学校給食費の保護者の負担軽減等 ②・学校の設置者がキャンセルできずに事業者から購入した食材に係る経費及びその処分に必要な経費 ・事業者に対して既に発注されていた食材にかかる違約金等 ③④給食納入業者7件(個人農家を含む)403千円	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	②いずれも該当しない	R2.4	R3.3	403	403	302	101	-	-		学校臨時休業対策費補助金(文科省)		R元予備費(国)	
12		単	12	町立図書館における図書消毒機購入事業	—	①感染防止対策として、貸出本の消毒を行うため消毒機の購入と館内換気のための網戸設置を行い、来館者及び図書館職員の感染防止をはかる。 ②図書消毒機の購入及び換気のための網戸設置 ③図書消毒機購入経費 847,000円 網戸の設置経費 427,000円 ④—	—	—	—	—	—	—	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.9	R2.9	1,274			1,274	-	-				R2補正(地)	
13		単		遠隔会議システムの導入	—	①ZOOM等により遠隔会議が増えていることから対応機器の導入をし感染の予防につなげる ②大型液晶テレビ、スピーカー・マイク等の購入 ③テレビ2台 213,620 スピーカー・マイク等 138,106円 ZOOMアカウントの利用 30250円 ④職員 および WEB会議参加者	—	—	—	—	—	—	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R2.10	R3.3	381			381	-	-				R2補正(地)	
14		単		遊佐町新生活様式対応支援補助金	—	①新しい生活様式に対応するために行う設備投資等の取り組みを後押しするため、県が認定した事業に対し補助金を上乗せし、中小企業、小規模事業所の負担を軽減する。 ②事業費20千円～200千円 ③事業費の10/10(県1/2、町1/2)を補助 ・事業費(上限)200千円※平均額135千円×120件=16,200千円 ・事務費 1千円×120件=120千円(県) 合計16,320千円 ④中小企業、小規模事業所	—	—	—	—	—	—	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②事業構造改革	R2.7	R3.2	16,320			8,100	-	8,220				R2補正(地)	

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③償還根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他					
15		単		新型コロナウイルス感染症対策第二次緊急経済支援助成金	—	①新型コロナウイルスの影響により、町内の地域経済の衰退が危惧され、地域産業、地域経済の維持を図るため、4月以降特に影響を受けている観光業、宿泊業、飲食業に対し支援を行う。 ②③令和2年4月～6月及び7～8月の売上が前年同期比概ね50%減額・損額した事業所。減額の50%(未定)を助成 ・11事業所 前年同期比4～6月及び7～8月 粗利減額50,256千円 76,026千円×50%=25,128千円 ④観光業、宿泊業、飲食業(50人以上の宴会)を営んでいるもの	○	○	—	—	—	—	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R2.9	R2.11	38,013			38,013	—	—				R2補正(地)	
16	○	単		遊佐町中小企業支援型新・生活様式対応支援補助金	—	①新しい生活様式に対応するために行う設備投資等の取り組みを後押しするため、県が認定した事業に対し補助金を上乗せし、中小企業の負担を軽減する。 ②事業費120万円～600万円 ③事業費の3/4(国・県)、補助率の残り1/4(自己負担)に対し、町が1/2独自上乗せ×1件 ・上限(600万円)×1/4×1/2×1件 合計750千円 ④中小企業	—	—	—	—	—	—	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②事業構造改革	R2.9	R3.3	750			750	—	—				R2補正(地)	
17	○	単		遊佐町小規模事業者支援型新・生活様式対応支援補助金	—	①新しい生活様式に対応するために行う設備投資等の取り組みを後押しするため、県が認定した事業に対し補助金を上乗せし、中小企業の負担を軽減する。 ②事業費40万円～80万円 ③事業費の3/4(国・県)、補助率の残り1/4(自己負担)に対し、町が1/2独自上乗せ×4件 ・上限(80万円)×1/4×1/2×4件 合計400千円 ④小規模事業所	—	—	—	—	—	—	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②事業構造改革	R2.9	R3.3	400			400	—	—				R2補正(地)	
18		単		遊佐町オンライン化促進支援事業	—	①在宅勤務やオンライン商談会等を可能とするテレワーク環境の整備により、職場環境の整備に取り組む事業者に対し補助金を交付 ②事業費30万円、事務費1件@1千円 ③事業費の2/3(県1/3、町1/3) ・3件683,000×2/3 事務費3件=3千円(県) 合計445千円 ④中小企業、小規模事業所	—	—	—	—	—	—	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②事業構造改革	R2.9	R3.3	445			221	—	224				R2補正(地)	
19		単		デマンド交通システム運営事業	—	①感染防止対策として、デマントタクシー事務室へ空気清浄器を設置し、デマントタクシー利用者及び職員の安心・安全の確保と感染防止に繋げる。 ②空気清浄器の購入 ③空気清浄器購入に係る経費 74,800円×1.1=82,280 ④—	—	—	—	—	—	—	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	R2.9	R2.10	82			82	—	—				R2予備費(地)	
20		単		肉用牛肥育経営緊急支援事業	—	①R2.3からR2.6までの出荷分について新型コロナウイルス感染症拡大の影響により価格下落が激しい和牛を対象に、牛マルシェ制度(9割補てん)の対象外となる1割分のうち1/2を補助する。 ②③月別1割補てん額(市場価格に応じて変動)×1/2×出荷頭数 3月 12,000円×1/2×2頭=12,000 4月 28,000円×1/2×4頭=78,000 5月 22,000円×1/2×5頭=55,000 6月 18,000円×1/2×4頭=36,000 7月 12,000円×1/2×6頭=36,000 8月 16,000円×1/2×4頭=32,000 9月 12,000円×1/2×3頭=18,000 10月 2,000円×1/2×4頭= 4,000 合計 34頭 補助金額271,000円 ④肉牛生産農家	—	—	—	—	—	—	—	①-III-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R2.9	R3.3	271			271	—	—				R2補正(地)
21	○	単	97	公共施設等における花き設置事業	—	①催事自粛等による花き需要が激減する中、公共施設等への花き設置による花きの個人消費喚起と、住民のストレス緩和等を図る。 ②③花き代金 252,000円 @6,000×2施設×21回 ④住民全般、公共施設	—	—	—	—	—	—	①-III-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R2.9	R3.3	252			252	—	—				R2補正(地)	
22		単		新型コロナウイルス関連農業打撃克服対策事業	—	①コロナ禍による外食需要の低迷で、米の民間在庫量は昨年を大きく上回る見込みであり、今年度産米価格の暴落が懸念される。需要低迷に関わらず遊佐産米のブランド維持に係る土づくり取組の徹底図るため、肥料費用の一部を助成する。 ②③肥料施用経費 4,000/10a 左記経費のうち1/4相当1,000円/10a(助成単価) 施肥予定面積 17,800a×1,000円/10a=1,780,000円 ④水稲生産農家	—	—	—	—	—	—	—	①-III-2. 地域経済の活性化	②いずれも該当しない	R2.9	R3.3	1,780			1,780	—	—				R2補正(地)

No.	確認 済み 事業	補助 ・ 単 独	事例 集 事例 番号	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③請負根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 (地域未来構 想20との該当 関係)	事業 始期	事業 終期	A							参考資料	備考① (地方単独事業に關 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B										補助対 象外経 費
																		補助対 象事業 費	国庫補 助額	交付対象 経費	起債予 定額	G						
																						その他	補助対 象外経 費					
23		単	89	町内宿泊施設誘客対策事業(第1次)	—	①町内宿泊施設に泊まった人の宿泊費を値引きする(7,500円以上のプランに対して3,000円の割引)ことで、誘客数を増やし、宿泊施設の売り上げ回復を行う。実施期間:8月17日~10月10日 ②③宿泊費値引分補填金 実績1,816件 5,442千円 ④町内宿泊事業者	—	—	—	—	—	—	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業・飲食業・イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.8	R2.10	5,442			5,442	—	—				R2補正(地)			
24		単		庄内空港利用拡大事業	—	①庄内空港の就航路線を維持するため、利用拡大に向けたキャンペーン等の取り組みを強化する。 ②③庄内空港利用振興協議会(県、2市3町) 20,000千円 県:10,000千円、市町:10,000千円(※人口割) 遊佐町:508千円 ④庄内空港就航事業者(ANA、JJP)	—	—	—	—	—	—	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.9	R3.2	508			508	—	—				R2補正(地)			
25		単		感染拡大防止対策周知事業	—	①町が行う感染拡大防止対策等を周知することにより、町民の不安解消と地域経済活動の回復につなげる。 ②③事業費550千円(新聞掲載広告料) ④町民及び町内事業者	—	—	—	—	—	—	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.9	R2.11	550			550	—	—				R2補正(地)			
26		単		地域医療緊急支援事業	—	①新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響が生じている町内医療機関等に対し、支援金を給付し、地域医療体制の安定化につなげる。 ②③病院(1か所)70万円、診療所(3か所)40万円、歯科医院(5か所)40万円、薬局(2か所)20万円、訪問看護ステーション(1か所)20万円	—	—	—	—	—	—	①-I-3. 医療提供体制の強化	R2.10	R2.12	4,500			4,500	—	—				R2補正(地)			
27		単		学校臨時休業対策事業(単独)	—	①学校の臨時休業に伴う学校給食休止に係る学校給食費の保護者の負担軽減等 ②学校の設置者がキャンセルせずに事業者から購入した食材に係る経費及びその処分に要した経費費及び販売等がでずに廃棄した食材費 ③対象事業者数:6事業者 56,917円 ④町内給食納入業者 10事業者(個人農家を含む)	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R3.3	56			56	—	—				R2補正(地)			
28	○	補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進。 ②学校の一斉臨時休業および一斉臨時休業からの学校再開に係る対応にあたって保健衛生用品等(マスク、消毒液、体温計等)を整備するために必要な経費 ③補助対象経費 340円×803人=273,020円(児童生徒数) ④町内小中学校	—	—	—	—	—	—	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R3.3	273	273	136	137	—	—	—	—	学校保健特別対策事業費補助金(文科省) ・感染症対策のためのマスク等購入支援事業		R2補正(国)		
29		補		学校保健特別対策事業費補助金	文科	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業) ①感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、学校における感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障を体制の整備を促進。 ②学校再開に伴う感染症対策等及び学習保障として取組を実施する場合に要する経費 ・消耗品(消毒剤、ボン、マスク、クロス・シート、体温計、手袋、布巾、毛布等) ・備品(非接触型体温計、製氷機、加湿器、空気清浄機等) ③対象経費1校あたり1,000千円を上限 ・消耗品@500千円×6校=3,000千円 ・備品@500千円×6校=3,000千円 ④町内小中学校	—	—	—	—	—	—	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4	R3.3	6,000	6,000	3,000	3,000	—	—	—	—	学校保健特別対策事業費補助金(文科省) ・学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業		R2補正(国)		
30	○	単	103	教育用ソフトウェア整備事業	—	①学校の臨時休業時も含め端末を活用した学習により、学校内外での学習機会を確保する。 ②GIGAスクール構想関連事業による整備端末に、学習支援ツールを導入するクラウドサービス経費 ③小学校:シャットマイルトルクラフト9校分(設定費込)7,425千円 中学校:ラインス 基本サービス(設定費込)3,509千円 ④町内小中学校	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.1	R3.3	10,934			10,934	—	—				R2補正(地)			
31		単	103	教育用タブレット整備事業(補助)	—	①学校の臨時休業時も含め端末を活用した学習により、学校内外での学習機会を確保する。 ②公立学校情報機器整備費補助金(公立学校情報機器購入事業)により整備する1人1台端末の補助対象外部分に係る経費(コアフィルタリング、管理コントロール等) ③5,610円(端末費用45,000円を超える分及び、補助対象外部分)×556台=3,119,160円 ④全小中学校	—	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.10	R3.3	3,119			3,119	—	—				R2補正(地)		

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	国庫補助額	交付対象経費	起債予定額	F その他					
32		単	103	教育用タブレット用備品整備事業	—	①学校の臨時休業時も含め端末を活用した学習により、学校内外での学習機会を確保する。 ②1人1台端末を整備する学校で、ネットワーク整備補助対象外の学校に設置する充電保管用キャビネットに係る経費(充電キャビネット) ③小11大、大3台 計14台=2,530,000円 ④茨岡、高瀬、吹浦、藤崎小学校	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R3.1	R3.3	2,530			2,530	—	—				R2補正(地)	
33		単	103	教育用タブレット整備事業(町単)	—	①学校の臨時休業時も含め端末を活用した学習により、学校内外での学習機会を確保する。 ②公立学校情報機器整備費補助金(公立学校情報機器購入事業)により整備する際の交付税基準財政需要額算定分の端末費用 ③48,690円(端末経費)×185台≒9,007,827円 ④全小中学校	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.10	R3.3	9,007			9,007	—	—				R2補正(地)	
34		単	103	教育用ネットワーク整備事業	—	①学校のネットワーク整備をすることによりオンライン学習の環境を整備する。 ②LAN整備及び、アクセスポイント整備、設定費用 ③整備委託料金1,595,000円 ④茨岡小学校	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R2.10	R3.3	1,595			1,595	—	—				R2当初(地)	
35		単		中学校施設改良事業	—	①学校の特別教室では空調が整備されていないため、室温が高い環境でマスクを着用していると、熱中症などの症状により体調を崩したり、マスクを外す児童生徒が多く感染のリスクが高まる。 空調整備による快適な環境づくりにより、換気やマスク着用による感染症対策が徹底され、感染リスクの低減を図る。 ②特別教室の空調整備 ③(遊佐小) 第一音楽室 第一理科室 第二理科室 コンピュータ室 計20,130,000円 実施設計料 484,000円 監理料 172,000円	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	R2.9	R3.3	20,966			20,966	—	—				R2補正(地)	
36		単		小学校施設改良事業	—	①学校の特別教室では空調が整備されていないため、室温が高い環境でマスクを着用していると、熱中症などの症状により体調を崩したり、マスクを外す児童生徒が多く感染のリスクが高まる。 空調整備による快適な環境づくりにより、換気やマスク着用による感染症対策が徹底され、感染リスクの低減を図る。 ②特別教室の空調整備 ③(遊佐小) 音楽室 理科室 図工室 家庭科室 計 13,750,000円 実施設計料 495,000円 監理料 297,000円 ④小学生	—	—	—	—	—	—	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①3密対策	R2.9	R3.3	14,542			14,542	—	—				R2補正(地)	
37	○	単	12	生涯学習センター通信設備整備事業	—	①生涯学習センターホールでの3密を避けるため、ネットワーク整備によりホール以外においてもステージ内容が鑑賞できるようにする。 ②LAN整備費用 ③監理工事費107,800円 ④生涯学習センター	—	—	—	—	—	—	①-IV-4. 公共投資の早期執行等	①3密対策	R2.8	R2.9	107			107	—	—				R2当初(地)	
38		単		議会のICT化推進事業	—	①議会事務局と議員間でグループウェアを構築することにより情報交換、情報共有が迅速に行われる。また、ペーパーレス化も図られ、資料の受け渡し時の接触が減少され、感染リスクが低減される。 ②③ ・グループウェアシステム導入 月額 300円×15人×12ヶ月×1.1=59,400円(R3.4~R3.9までの6ヶ月分29,700円は交付対象経費外) ④議会議員、議会事務局	—	—	—	—	—	—	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R2.10	R3.3	59			29	—	30				R2補正(地)	
39		単		進路会議用PCの導入	—	①進路会議用PC(インターネット接続)に合わせたPCの導入しデジタル化の促進を促す ②ノートPC 459,900円 + オフィス及びウイルス対策ソフト126,300円 + ヘッドセット等231,000円 = 805,440円 ④職員 および WEB会議参加者	—	—	—	—	—	—	①-IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R2.10	R3.3	6,054			6,054	—	—				R2補正(地)	

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②対象金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A							参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B										補助対象外経費
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他	G					
40		単		生活困窮者等「食」の支援事業	—	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、休業・失業した生活困窮者等の生活安定と経済的負担の軽減を図るため、地域の農家等から県産米(はえぬき)を購入し、米支給を希望する生活困窮者世帯に50kgを支給する。 ②50kgの米購入費及び配送費(消費税込)は19,760円/世帯 ③2世帯分を積算 2世帯×19,760円=39,520円 うち、県補助率2/5=15,000 道佐町3/5=24,520 ④支給対象者は山形県社会福祉協議会より生活福祉資金(特別貸付)の貸付決定世帯のみ。	—	—	—	—	—	—	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	39			24	—	15				R2補正(地)		
41		単		地区まちづくりセンター感染防止対策事業	—	①④地区まちづくりセンターの利用する団体等の感染リスクを避けるため、施設内の環境整備を図る。 ②③ 920千円 (内訳)受付や会議、事務室等で仕切りとして活用飛沫感染防止用アクリル板 厚さ3mm×各サイズ 合計 920,700円	—	—	—	—	—	—	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①3密対策	R2.10	R3.3	920			920	—	—				R2補正(地)		
42		単		遊佐町放課後子ども教室感染防止対策事業	—	①放課後子ども教室での感染防止対策として、開設場所の空間や使用した道具等を除菌できるオゾン発生装置を導入することで、放課後子ども教室の利用者、関係者の感染リスク軽減と安全を確保する。 ②業務用室内専用オゾン発生装置(オーニットエアファイブ VS-50S)の購入経費。 ③オーニット エアファイブ(VS-50S)4台、単価167,200円 総額668,800円 ④遊佐町放課後子ども全4教室	—	—	—	—	—	—	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.12	R3.3	668			668	—	—		・業務用室内専用オゾン発生装置 オーニットエアファイブ購入契約書			R2補正(地)	
43		単		大平山荘改修事業	—	①鳥海山登山の拠点となる大平山荘の3密対策のために、大部屋を個室化する。 ②個室化のための施設改修費、実施設計・監理委託料 ③改修費24,535千円、実施設計・監理委託料697千円 ④鳥海山大平山荘	—	—	—	—	—	—	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①3密対策	R2.12	R3.4以降	25,232			25,232	—	—		10月下旬には冬季間の積雪により、施設閉鎖となるため、着工は4月以降となる。予算要求時(12月補正)に町議会等関係機関の承認を得る。		R2補正(地)		
44		単		住環境及び住宅・木材産業活性化緊急促進事業	—	①新型コロナの影響により落ち込んだ住宅需要と木材需要を喚起する。 ②住宅新築、住宅リフォームへの支援 ③新築1件当たり50万円×1件、リフォーム1件当たり10万円×15件 ④住宅新築、住宅リフォームを実施する世帯	—	—	—	—	—	—	①-III-2. 地域経済の活性化	①いずれも該当しない	R2.12	R3.3	2,000			2,000	—	—		別紙3 県交付要綱(案)及び事業概要参照			R2補正(地)	
45		単		新型コロナウイルス感染症対策第4次緊急経済支援助成金	—	①新型コロナウイルスの影響により、町内の地域経済の衰退が危惧され、地域産業、地域経済の維持を図るため、年末年始以降特に影響を受けている観光業、宿泊業に対し支援を行う。 ②③ 1)温泉入浴施設 平成27年～令和元年の入湯税納税額の25%の金額を上限とし助成(2事業所 16,777千円) 2)温泉施設以外の宿泊業・旅行代理店:一律25万円(5事業所 1,000千円) ④観光業、宿泊業を営んでいるもの	—	○	—	—	—	—	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①いずれも該当しない	R3.2	R3.3	17,777			17,777	—	—		要項(案)			R2補正(地)	
46		単		遊佐町中小企業緊急災害対策利子補給金	—	①新型コロナウイルス感染症の影響により経営に支障が生じている中小企業の資金繰りを支援するため、山形県商工業振興資金制度「地域経済変動対策資金」の利子を県、町、金融機関で負担し、無利子化を図る。 ②山形県商工業振興資金制度「地域経済変動対策資金」利子補給金 ③融資平均残高の総額/365日×1% (うち町負担分0.5%) ・R2年度利子補給額 2,886,146円 ・基金積立額(R3年度～7年度における利子補給額) 22,805,202円 合計 25,691,347円(町負担分12,845,674円 利子補給額1,443,073円+基金積立額11,402,601円) (小金融機関)	—	—	—	—	—	○	①-II-2. 資金繰り対策	①いずれも該当しない	R2.4	R3.4以降	25,691			12,845	—	12,846			・遊佐町中小企業緊急災害等対策利子補給金交付要綱 ・山形県中小企業緊急災害等対策利子補給補助金交付要綱	令和8年3月まで基金を取り崩すため		R2補正(地)
47		単		遊佐町中小企業者等に対する山形県信用保証協会保証料補給金	—	①新型コロナウイルス感染症の影響により経営に支障が生じている中小企業の資金繰りを支援するため、山形県信用保証協会保証料の一部を負担し、中小企業の負担軽減を図る。 ②セーフティネット4号・5号・危機関連保証に係る保証料 ・保証金額×0.34%(補給率) ・R2年度保証料補給金 1,600千円 ・基金積立額(R3年度～7年度における保証料補給額) 8,065千円 合計 9,665千円 ④山形県信用保証協会	—	—	—	—	—	○	①-II-2. 資金繰り対策	①いずれも該当しない	R2.4	R3.4以降	9,665			9,665	—	—		・遊佐町中小企業者等に対する山形県信用保証協会保証料補給金交付規則 ・保証料補給契約書	令和8年3月まで基金を取り崩すため		R2補正(地)	

